



STOP THE 格差社会! 全道キャラバン通信

NO.10 2013.6.10 発行責任者 連合北海道組織労働

後志地協では1市 13 町6村を街宣しながら走破 走行距離は 694 キロで、全道キャラバンは 4000 キロを突破！

6 月 6 日～7 日にかけて、キャラバンは後志管内の全市町村を周った。6 日(木)の
小樽駅前での後志地区集会には 200 人が参加

6 月 6 日から、いよいよ後志管内に入ったキャラバンは、後志管内の島牧村、寿都町、黒松内町、
蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町(街頭演説)、共和町、小樽
市と街宣車で周り、翌日は岩内町(街頭演説)、泊村、神恵内村、積丹町、古平町、余市町(街頭演
説)、仁木町、赤井川村の管内全市町村を訪問した。



後志地協 磯野会長

6 日夜の小樽駅前での後志地区集会には、約 200 人が参
集した。後志地協の磯野会長は、「安倍政権は、民主党政権
下の政策をことごとく否定し、国民軽視の政策を強行して
いる。国民生活無視、大企業優遇、地方切り捨ての政策に
よって、生活弱者を犠牲にすることは許されない。」と強く
訴えた。



連合北海道
森副会長

続いて連合北海道 森副会長の基調提起の後、北教組
後志支部の渡辺書記長から「地方交付税削減による地方公
務員給与の削減の課題について」、次に J P 労組小樽支部
吉崎副委員長から、「最低賃金と労働規制の緩和について」
の産別決意表明がなされた。



北教組 後志支部
渡辺書記長



JP 労組小樽支部
吉崎副委員長

最後に参議院選挙に勝利し、格差と貧困の解消と、労働者、市民の生活を守
るために団結して頑張ろうと、参加者全体の団結ガンバロー三唱で閉会した。

集会後の青年選対後志地区総決起集会には、道下道議が参加し、
予定時間を大幅に超えて意見交換が行われた。



小樽駅前での集会風景



民主党 道下道議を囲んでの
青年選対 総決起集会

今後の集会日程

6/10(月)18:00～ 留萌市中央公民館
6/12(水)18:00～ 岩見沢ホテルサンプラザ
6/16(日)12:00～ 札幌・大通西 11 丁目

STOP THE 格差社会！
全道キャラバン

6.16 札幌 到着集会

日時：6 月 16 日(日) 12:00～12:45
会場：大通西 11 丁目

※ 産別旗を持ってご参集願います